

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第3部門第2区分
 【発行日】平成24年12月6日(2012.12.6)

【公表番号】特表2012-505902(P2012-505902A)
 【公表日】平成24年3月8日(2012.3.8)
 【年通号数】公開・登録公報2012-010
 【出願番号】特願2011-532208(P2011-532208)
 【国際特許分類】

C 0 7 K 19/00 (2006.01)
 C 0 7 K 14/705 (2006.01)
 A 6 1 P 3/04 (2006.01)
 A 6 1 K 38/00 (2006.01)
 C 1 2 N 15/09 (2006.01)

【F I】

C 0 7 K 19/00 Z N A
 C 0 7 K 14/705
 A 6 1 P 3/04
 A 6 1 K 37/02
 C 1 2 N 15/00 A

【手続補正書】

【提出日】平成24年10月12日(2012.10.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0103

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0103】

(実施例1：組換え構築物)

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0106

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0106】

(実施例2：構築物配列データ)

11アルギニンからなる11アミノ酸タンパク質形質導入ドメイン(PTD)は、黄色ブドウ球菌からのプロテインAの抗体を結合する部分、ドメインBにインフレームでクローン化した。PTD-ドメインBコード配列は、TFAMコード配列の上流にタンデムにクローン化して、細菌発現ベクターにクローン化した。組換えタンパク質は、細菌において発現させて、単離した。精製したタンパク質を濃縮して、タンパク質濃度をBradfordアッセイ(Biorad)で評価した。精製したタンパク質をSDS-Pageで解析し、純度を検証した。

PTD-PA-TFAM(PTD実線下線；プロテインA抗体を結合するドメインのタンデムドメインB二重下線；TFAMダッシュ下線)ペプチド長(332)：

【化 1 4】

MRRRRRRRRRRRRRGEGDIMGEWGNEIFGAIAGFLGGEHDEAQ
ONAFYQVLNMPNLNADQRNGFIOSLKDDPSOSANVLGEAHDEAOQ
NAFYQVLNMPNLNADQRNGFIOSLKDDPSOSANVLGEAGEGSSVLA
SCPKKPVSSYLRFSEQLPIFKAQNPDAKTTELIRRIAQRWRELPDSK
KKIYQDAYRAEWQVYKEEISRFKEQLTPSQIMSLEKEIMDKHLKRKA
MTKKKELTLGKPKRPRSAYNVYVAERFQEAKGDSPQEKLKTVKEN
WKNLSDSEKELYIQHAKEDETRYHNEMKSWEEQMIEVGRKDLLRRT
IKKQRKYGAEEC (配列番号:17)

。